

参院委委員が 岩国基地視察

市長と意見交換も

参院外交防衛委員会の委員が24日、岩国市の米海兵隊岩国基地を視察し、福田良彦市長と意見交換した。米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）から今夏、KC130空中給油機の移転を控えるなど、米軍再編の要となる同基地の実情や要望を調査した。

末松信介委員長やアントニオ猪木議員たち11人で、市役所での意見交換は非公開。終了後に取材に応じた末松委員長は、「岩国抜き
の米軍再編はあり得ず、日



福田市長（左端）に迎え
られる参院外交防衛委の
委員

米安保は考えづらい。大事にしたい街」と支援する姿勢を示した。

福田市長は、再編交付金の期限延長や住宅防音工事の区域拡大などを要望。われわれの声をしっかりと取り入れ、今後の施策に反映してほしい」と強調した。一行は25日、海上自衛隊呉地方隊（呉市）などを視察する。

中国新聞

2014年2月25日